

港 湾

羽幌港の現況

(1) 水域施設

(イ) 大型船舶地

種 別	被覆物名称	泊地面積 (m ²)	水 深 別 内 訳		
			-0.5m未満	-7.5m未満	-7.5m以上
被 覆 内	内港防波堤	47,250	—	47,250	—
〃	西防波堤	44,364	—	44,364	—
被 覆 外		—	—	—	—
計		91,614	—	91,614	—

(ロ) 小型船舶地

泊 地 名 称	管 理 者	被 覆 水 域		
		所在の場所	水面積 (m ²)	水 深 (m)
漁 港 区	羽 幌 町	港町1丁目地先	25,086	-3.5
港 町 地 区	〃	港町2～3丁目	27,250	-4.0
浜 町 地 区	〃	浜町1～2丁目地先	6,000	-3.5
計			58,336	

(2) けい留施設

(イ) 大型けい船岸壁 (取付部除く)

埠頭名称	延長 (m)	水深 (m)	けい船能力		建設年数
			重量トン数 (t)	バース数	
第1港町岸壁	90.0	-5.5	1,500	1	昭和40~42年
第2港町岸壁	90.7	-5.5	1,500	1	昭和41~42年
第3港町岸壁	90.0	-5.5	1,500	1	昭和54~55年
第1中央-5.0m岸壁 (耐震)	87.91	-5.0	1,100	1	平成15~24年
第2中央-5.0m岸壁	80.44	-5.0	1,100	1	平成22~24年

(ロ) 小型けい船岸壁 (取付部除く)

埠頭名称	延長 (m)	水深 (m)	けい船能力		建設年数
			重量トン数 (t)	バース数	
港町物揚場 1~4	420	-3.6~-4.0	300	16	昭和44~平成14年
南・東北物揚場	530	-3.5	100	21	昭和10~58年
船揚場	180	-2.5~-4.0	-	-	昭和27~平成4年
浜町-3.5m物揚場	190	-3.5	15	7	平成2~4年
第2浜町-3.5m物揚場	70	-3.5	15	2	平成11年
物揚場 (-3.0m)	100	-3.1	5~10	4	平成10~14年

(3) 外かく施設

名称	延長(m)	摘 要
防波堤	2,460	南防波堤36m 北防波堤58m 新北防波堤711m 西防波堤1,117m 波除防波堤15m 浜町防波堤123m 浜町波除堤40m 内港防波堤280m 防波堤 (波除) 80m
護岸	1,844	港町臨港道路護岸29m 北防波護岸43m 港町護岸10m 南防波護岸20m 防波護岸214m 港町船揚場取付護岸44m 北町護岸430m 道路南護岸38m 浜町防波護岸70m 中央緑地護岸125m 臨港道路護岸240m 浜町北防波護岸346m 中央護岸235m
その他	315	港町防砂堤303m 北突堤12m

(4) 臨港交通施設

(イ) 道路

埠頭名称	管理者	延長 (m)	面積 (m ²)	構造	摘要
港町臨港道路	港湾管理者	662	5,648	コンクリート舗装	昭和43年
第2港町臨港道路	〃	355	3,436	アスファルト舗装	昭和49年
港湾補助道路	〃	108	1,728	〃	昭和49年
港町道路	〃	240	3,776	〃	平成7年
道路 (南)	〃	775	10,371	〃	平成14年
浜町臨港道路	〃	747	7,136	〃	平成21年

(5) 船舶補給施設

(イ) 給水設備

種類	場所	経営者	数量	最大能力		補給を受ける船舶のけい留位置
				時間	トン	
水栓 (自動)	港町岸壁	羽幌町	1	1	60	第1 第2 港町岸壁

(ロ) 給油設備

種類	経営者	種類	動力	最大能力		貯蓄能力 (t)	補給を受ける船舶のけい留位置
				時間	トン		
港町3丁目	漁協	ポンプ式送油機	電力	1	40	300	港町物揚場

関係各港との距離

港名	稚内	留萌	小樽	函館	苫小牧	釧路	新潟	小名浜	東京	名古屋	神戸
距離(カイリ)	75	29	77	355	401	487	457	588	820	950	1,092

(6) 荷さばき保管施設

(イ) 上屋・倉庫

埠頭名称	経営者	名称	棟数	総床面積	構造	摘要
第1中央-5.0m岸壁(耐震)	羽幌町	旅客上屋	1	797㎡	木造一部鉄骨造	平成24年
漁港区物揚場	羽幌町漁協	上屋	①1	505㎡	鉄筋コンクリート	昭和44年
〃	〃	倉庫	①1②2	1,571㎡	〃	昭和39年
港町物揚場	羽幌加工組合	〃	1	871㎡	〃	昭和43年

(ロ) 荷さばき地

種類	名称	管理者名等	面積(㎡)	構造	主要取扱貨物	建設開始及び終了年度	事業費
荷捌地	第1港町荷捌地	港湾管理者	2,440	コンクリート舗装	水産品	昭和41年	19,342千円
〃	第2港町荷捌地	〃	4,346	〃	砂利・砂・石材等	昭和42年	8,236千円
〃	第3港町荷捌地	〃	3,892	素地	〃	昭和44～49年	86,000千円
〃	第4港町荷捌地	〃	4,920	〃	〃	昭和45～49年	48,000千円
〃	第5港町荷捌地	〃	2,121	コンクリート舗装	水産品	昭和54～55年	40,413千円
〃	第6港町荷捌地	〃	1,234	〃	その他製造工業品	平成13～14年	86,766千円
〃	北荷捌地	〃	627	素地	水産品	昭和52年	36,775千円
〃	第1浜町荷捌地	〃	2,828	〃	砂利・砂・石材等	平成2年～3年	7,927千円
〃	第2浜町荷捌地	〃	5,040	〃	〃	平成2年～3年	13,414千円
〃	第3浜町荷捌地	〃	3,488	〃	〃	平成2年～3年	9,146千円
〃	第4浜町荷捌地	〃	4,425	〃	その他製造工業品	平成11年	11,585千円
〃	浜町起債用地	〃	2,663	〃	〃	平成3年	17,150千円
〃	荷さばき地(南)	〃	2,468	〃	〃	平成14年	22,829千円
〃	第1中央荷捌地	〃	6,283	コンクリート舗装	フェリー(自航)	平成20～24年	121,979千円
〃	第2中央荷捌地	〃	3,041	〃	〃	平成23～24年	59,393千円

(ハ) 保管施設

種類	名称	管理者名等	面積(㎡)	構造	主要取扱貨物	建設開始及び終了年度	備考
野積場	北野積場	港湾管理者	8,174	素地	鮮魚	昭和40年	
〃	南野積場	〃	4,383	〃	〃	昭和40年	
〃	第1港町野積地	〃	4,602	〃	雑貨及び駐車場	昭和42年	
〃	第2港町野積地	〃	6,247	〃	骨材	昭和42年	
〃	第3港町野積地	〃	4,200	〃	造船船	昭和45年	
〃	第2船揚場敷	〃	7,357	〃	船舶上架	昭和48年	

(7) 航行補助施設 (航路標識並びに船舶の入出港のための信号施設、照明施設及び港務通信施設)

種類	名称	管理者名等	概要	建設開始及び終了年度	備考
航路標識	西防波堤燈台	羽幌町	N 44° 22' 19" 紅色明器L光 E 141° 41' 58" LC-300明2秒、暗2秒	昭和51年	光達12カイリ
〃	南防波堤導灯	〃	赤灯 100W 南防波堤先端	昭和43年	昭和三十五年災害により改良
〃	北突堤導灯	〃	青灯 100W 突堤先端	昭和43年	
信号施設	警報灯	羽幌救難所	信号旗及び信号灯 赤色	昭和45年	
照明施設	北防波堤灯標	羽幌町	水銀投光器 400W	昭和46年	
通信施設	沿岸漁業無線	羽幌町漁業協同組合	送信1km 受信半径40km	昭和44年	